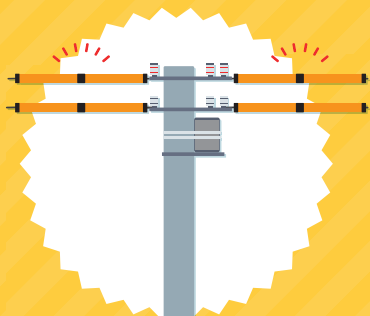




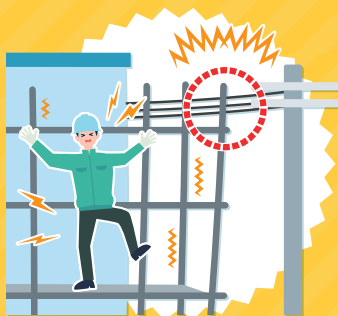
高圧電線に近接して外壁工事や塗装工事の足場を設ける場合

作業員や足場が高圧電線に接触すると、感電事故や停電の危険性があります。また、波及事故※につながることもあります。

建築工事などの感電事故防止対策



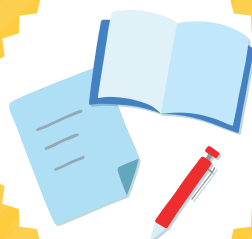
- ✓ 電線付近で作業を行う場合は防護具の取り付けが必要です



- ✓ 作業員は電線に接触しないよう空間を確保してください



- ✓ 作業員は高圧引込設備付近へ危険表示を行ってください



- ✓ 感電の危険性について安全教育を行ってください



- ✓ 専門業者に防護具取り付けの依頼をしてください



- ✓ 工期遅れなどの作業計画変更の情報共有をお願いします

近接する作業がある場合の連絡先

高圧気中負荷開閉器(PAS)や引込ケーブルなど
事業場内にある高電圧部
での近接作業となる場合

工事前に
担当の**電気主任技術者**にご連絡ください

事業場外にある電力会社所有の配電線
での近接作業となる場合

工事前に
管轄電力会社にご連絡ください

※ 波及事故とは

お客さまの高圧受変電設備に起因した事故(地絡事故、短絡事故)で、電力会社の配電線へ支障を与え、その配電線につながるすべての事業場が停電し、社会的に大きな影響をもたらす事故のことです。また、損害賠償問題に発展する場合があります。

24時間緊急連絡先

ハイ、 24時間 救急センター
0120-81-2499